

(別紙1)

【 テーマ型 ・ **一般型** 協働事業助成 】

※○を付けてください。

愛媛県NPO法人活動助成事業申込書

基金登録番号	*基金の団体登録番号を記入してください。 066		
ふりがな 団体名	とくていひえいりかつどうほうじん わだじゅうじろうけんしょうかい 特定非営利活動法人 和田重次郎顕彰会		
ふりがな	りじちよう	たなか かずひこ	設立年月日
代表者 職氏名	理事長	田中 和彦	(登記年月日) 平成21年10月7日
事務所 所在地	(〒790-0823) 住所：愛媛県松山市清水町二丁目18番地7 TEL：089-924-8286 FAX：089-924-8286		
担当者の 連絡先	*通常、連絡がとれる携帯番号やメールアドレスを記載してください。 (〒 -) ※住所は事務所所在地と異なる場合にご記入ください。 住所： TEL： 担当者名： Eメールアドレス：		
職員の状況	常勤職員	0人	団体の正会員数 100人
	その他職員	3人	
団体の活動 内容	(主たる活動分野) *NPO法に規定する20分野の中から選択してください。 ・まちづくりの推進を図る活動 (これまでの活動内容の実績・成果) H19.9.3 松山市日の出町の河川緑地公園に和田重次郎顕彰碑建立 H27.5.1 アラスカ・アンカレッジにて和田重次郎の生涯を描いた みかん一座ミュージカル「オーロラに駆けるサムライ～和田重次郎物語～」を公演する。 (先駆的な取組みを行っていただければ、具体的にご記入ください。) 松山市日の出町出身の和田重次郎は、アラスカ・カナダで活躍した開拓者であることから、アラスカ・カナダにも顕彰するグループがあり、同グループと情報交換等交流している。		
会報誌の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	ホームページの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
ホームページ有の場合、 そのアドレス	http://www.wadajujiro.jp/		
直近の収支決算	経常収入額 (a) 552,796 円 経常支出額 (b) 580,476 円 収支差額 (a-b) Δ27,680 円 次年度繰越正味財産額 Δ885,203 円		

※ 団体で作成している広報誌・会報誌等を12部添付してください。

(作成していない場合は添付不要)

※ 適宜、行の幅を広げてください。

※ 次年度繰越正味財産額は、活動計算書の次年度繰越正味財産額を記入してください。

(別紙2) ※貴法人の今年度における事業計画等(全事業)をご記入ください。

事業計画書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1 事業の趣旨・目的

NPO法人和田重次郎顕彰会は、愛媛県出身のアラスカ開拓者和田重次郎の偉業と母セツへの孝養の精神を顕彰するために、様々な事業を展開しているが、特に、平成19年9月に重次郎の育った松山市日の出町の河川緑地公園に顕彰碑を建立した。また、平成27年5月にアラスカ・アンカレッジにて和田重次郎の生涯を描いたみかん一座ミュージカル「オーロラに駆けるサムライ～和田重次郎物語～」を公演した。

そこで、これを記念して、毎年5月を「和田重次郎顕彰記念月」として、顕彰碑前でイベントを開催することとしている。2年目の今年は、去る5月3日に、顕彰碑前にて、顕彰碑周辺を毎日のように清掃していただいているボランティアグループに感謝状を贈呈するほか、みかん一座のミニ公演。そして、アラスカ公演を契機にアラスカ・スワードにて、昨年9月に重次郎像が建立され、除幕式が開催されたが、そのドキュメントを製作した南海放送の伊東英朗ディレクター、松浦宏之国際コーディネーターをお招きしてのトークショーを日の出町分館にて開催した。

また、来る11月に、日本とアメリカに重次郎像が建立されたことを契機として、より一層和田重次郎を通じた国際交流の促進を図るために、アラスカ・スワードでの重次郎像建立の中心人物であるダン・シービー氏とアラスカ和田重次郎顕彰会会長トニー・中沢氏を愛媛にお招きし、講演会と国際シンポジウムを開催することで、今後の和田重次郎に関する共同研究、資料の収集・保存及び各種イベント等の情報共有を図るものである。

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	対象者の範囲・人数	支出額 (千円)
顕彰展示会 や講演会等 の顕彰活動 事業	平成27年5月に和田重次郎ミュージカルのアラスカ公演が開催されたことを記念して、5月を顕彰記念月として毎年イベントを開催することとしている。2年目の今年は、顕彰碑周辺を清掃していただいているボランティアグループへの感謝状授与、アラスカ公演を契機としてアラスカ・スワードに重次郎像が昨年9月に建立されたことから、これを記念してのトークショーを開催した。	5/3	松山市 日の出 町の河 川緑地 公園の 和田重 次郎顕 彰碑前 及び日 の出町 分館	10人	顕彰会 会員・ みかん 一座・ 一般市 民60人	120
海外の和田 重次郎研究 グループ等 との国際交 流事業	昨年9月23日に、アラスカ・スワードにて、和田重次郎像が建立された。 建立の中心人物であるダン・シービー氏を愛媛にお招きして講演会を開催するとともに、和田重次郎を通じた愛媛・アラスカ・カナダとの情報交換・共同研究・交流の促進を図るための国際シンポジウムを開催する。	11/3 ～5	南海放 送テル スター ホール	30人	一般市 民100人	1,000

(別紙3) ※貴法人の今年度における収支予算(全額)をご記入ください。

収 支 予 算 書

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
会費	220,000円	*「愛媛県NPO法人活動助成事業費補助金」を加えてください。
協賛金	400,000円	
愛媛県NPO法人活動 助成事業費補助金	500,000円	
計	1,120,000円	

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
○報償費	106,000円	講師料50,000円。通訳50,000円 謝礼6,000円
○旅費	840,000円	ダン・シービー氏及びアラスカ和田 重次郎顕彰会会長トニー・中沢氏旅 費(アラスカ-愛媛)@400,000×2人外
○委託料	61,000円	会場音響委託料
○消耗品費	90,000円	パネル等作成費
食糧費	3,000	飲物代
○通信費	20,000円	資料等運送費
計	1,120,000円	

※上記のうち、今回申し込む補助対象経費について、区分欄に○印を記載すること。

*原則として、今回○印を付けたものが交付申請の際、対象経費となり、実績報告時には、全ての領収書等が必要になります。

(別紙4)

平成29年度愛媛県NPO法人活動助成事業
【 テーマ型 ・ **一般型** 協働事業助成 】 *○を付けてください

企 画 提 案 書

平成29年5月29日

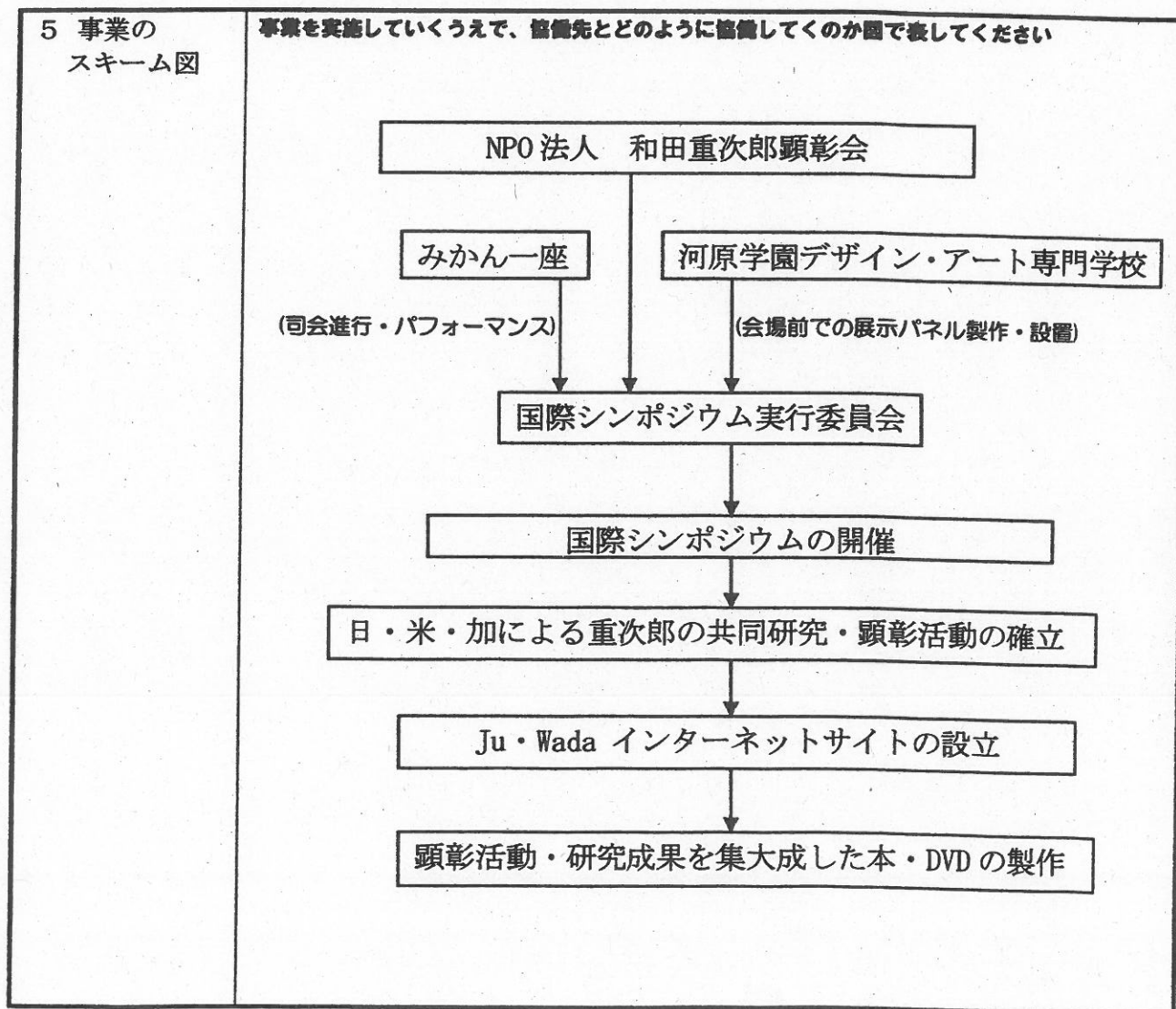
次のとおり、標記事業について、企画提案書を提出します。

申請者 (事業実施 主体名)	法人名	*登記上の正式名称を記載してください 特定非営利活動法人 和田重次郎顕彰会
提示テーマ		*テーマ型協働事業助成のみ記載してください
連携・ 協働者	(1)	・主たる協働事業者を3者まで記載してください。 ・「種別」は、ボランティア団体、企業、地縁団体(町内会・自治会等)、公益法人、社会福祉法人、協同組合、行政などの区分を記載してください。 団体名 みかん一座 (種別) ボランティア団体 住 所 〒790-0811 松山市本町1-1-1 代表者 役職 座長 氏名 戒田節子 連絡先 Tel. E-mail :
	(2)	団体名 河原デザイン・アート専門学校 (種別) 学校法人 住 所 〒790-0002 松山市二番町1-12-2 代表者 役職 氏名 連絡先 Tel. E-mail :
	(3)	団体名 (種別) 住 所 〒 代表者 役職 氏名 連絡先 Tel. E-mail :
総事業費及び 希望する県補助金額	総 事 業 費	1,000,000 円 (うち希望補助金額 500,000 円)
事業概要	申請事業の概要を100~200字程度にまとめて記載してください。 愛媛出身のアラスカ開拓者和田重次郎の生涯を描いたみかん一座ミュージカルを平成27年5月にアラスカにて公演し、その際、河原デザイン・アート専門学校による漫画「和田重次郎物語」の英語版を配布したが、これらを契機として、昨年9月にスワードで重次郎像が建立された。そこで、重次郎像建立で中心的役割を果たしたダン・シービー氏やアラスカ顕彰会会長トニー・中沢氏をお招きし、講演会や国際シンポジウムを開催し、日本・アラスカ・カナダの三か国による和田重次郎に関する今後の情報共有・共同研究、さらには顕彰活動の連携強化について話し合う。	
事業実施期間	平成29年11月3日から平成29年11月5日まで	

(事業計画等)

<p>1 事業の 目的・目標</p>	<p>(1) 事業の背景となる地域の課題を記載してください。 和田重次郎は、愛媛県松山市日の出町出身ではあるが、17歳の時に渡米し、その活躍の場は、アラスカ・カナダである。そのために、和田重次郎を顕彰していくに際しては、異国であるアラスカ、カナダとの連携強化を図っていく必要がある。</p> <p>(2) 課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。 重次郎像をアラスカ・スワードにて建立するに際して、中心的役割を果たしたダン・シービー氏は、重次郎が開拓したトレイル(雪道)を活用した世界最大の犬橇レース「アイディタロッドレース」で何回も優勝しているアラスカの英雄である。 また、アラスカ和田重次郎顕彰会会長トニー・中沢氏は、カナダの和田重次郎顕彰グループとも交流していることから、両者を愛媛・松山に招くことで、和田重次郎が育った愛媛を知ってもらえるほか、愛媛の顕彰会会員等と交流を図ることで、愛媛とアラスカ・カナダとの三か国による連携強化が図られる。</p> <p>(3) 事業の目標(期待される成果)を記載してください。 アラスカ・カナダとの連携強化を図ることで、今後の和田重次郎に関する共同研究、資料の調査及び保存。さらには、イベント等の情報交換が図られる。そのことで、和田重次郎を通じた国際交流がより一層進展させていくことができ、顕彰活動がよりグローバルに展開される。</p> <p>(4) 目標達成のために工夫する点を記載してください。 国際シンポジウムでは、愛媛・アラスカ・カナダとの共同研究、資料の調査・保存、各種イベントの情報交換を図るための調印式を実施する。 そして、その第一歩として、Jujiro・Wada プロジェクトとしてのインターネットサイトを設立し、世界中にいる重次郎の研究者や賛同者がそのサイトに自由に書き込み、資料を提供したり、利用したりすることで、インターネットによる情報交換を図っていく。</p>
<p>2 役割分担 (事業実施体制)</p>	<p>協賛事業者との役割分担(具体的な連携内容)について記載してください。 事業の中心的役割を果たすのは、NPO 法人和田重次郎顕彰会である。 みかん一座については、平成23年の和田重次郎ミュージカルの公演以来、顕彰会主催のイベントに際しては、常に参加していただき、歌と踊りのパフォーマンスにより重次郎を紹介していただいている。 また、河原学園デザイン・アート専門学校は、重次郎の生涯を描いた漫画日本語・英語版を製作しており、顕彰会主催のイベントにも参加・協力していただいている。 そこで、ダン・シービー氏とトニー・中沢氏をお招きして、11月3日には、顕彰会会員や市民も参加できる交流会を開催する。 4日には、国際シンポジウムを南海放送テルスターホールにて開催する。ダン・シービー氏による基調講演の後、田中和彦会長、ダン・シービー氏、トニー・中沢氏、松浦宏之コーディネーターによるトークセッション、そして最後に、日米加三か国で和田重次郎の研究・顕彰活動を協力連携して取り組んでいくための調印式を実施する。翌5日は、重次郎ゆかりの地を案内することで交流を深める。 これら一連のイベントでは、みかん一座に司会・進行及びパフォーマンスを協力連携してもらおう。このことで、幅広い年齢層の方々に参加していただくことができるとともに、広く関心を抱いてもらうことができ、顕彰活動のさらなる周知啓発が図られる。 また、河原学園には、国際シンポジウムの会場前でパネル展を開催するが、重次郎の生涯を描いたイラスト等の展示を協力連携してもらおうことで、市民により分かりやすく重次郎を紹介していくことができる。 さらに、今後のインターネットサイト立ち上げに際しては、みかん一座のミュージカル(英訳付き)や歌と踊り。また、河原学園制作の漫画(英訳)をアップするほか、同学園とは、イラスト・デザインについて協力連携しながら、製作に取り組んでいく。</p>

<p>3 事業スケジュール</p>	<p>事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。（※別紙添付でも結構です。）</p> <p>6月 ダン・シービー氏とトニー中沢氏とのスケジュール調整 7月 和田重次郎顕彰会・みかん一座・河原学園デザイン・アート専門学校による実行委員会開催 8月～9月 展示パネル等の製作・みかん一座との打合せ 10月 進行等最終打合せ 11月3日～5日 講演会及び国際シンポジウム開催</p>
<p>4 事業終了後の展開</p>	<p>助成事業が終了した後、どのように活動（整備）を継続していくのかを記載してください。</p> <p>みかん一座とは、今後の各種イベント等においても、引き続き参画してもらい、協働していくことで、事業の活性化を図る。</p> <p>また、河原学園デザイン・アート専門学校とは、和田重次郎のインターネットサイトの設置に際して、デザイン面等で協働していくことで、より利用しやすい、親しみやすいものにしていく。</p> <p>将来的には、顕彰活動と和田重次郎研究の集大成である日米加合作による本・DVDの記念版を製作していく。</p>



(法人名 特定非営利活動法人 和田重次郎顕彰会)

事業収支計画書

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
会費	100,000円	*「愛媛県NPO法人活動助成事業費補助金」を加えてください。
協賛金	400,000円	
愛媛県NPO法人活動 助成事業費補助金	500,000円	
収 入 計	1,000,000円	

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
報償費	70,000円	講師料20,000円。通訳50,000円
旅費	800,000円	ダン・シービー氏及びアラスカ和田重次郎顕彰会会長トニー・中沢氏旅費(アラスカ-愛媛)@400,000円×2人
委託料	30,000円	会場音響
消耗品費	80,000円	パネル等作成費
通信費	20,000円	資料等運送費
支 出 計	1,000,000円	

※ 申請しようとする事業に係る収支計画(見込)を記載してください。

* 法人全体の事業計画ではないのでご注意ください。